

科目名	宗教と人間（親鸞と現代） C					単位	2.0
担当教員	張 偉						
授業形態	講義	開講期間	後期	配当年次	1	授業番号	4202

●授業のテーマ

親鸞と現代・人生・人間

●到達目標

仏教・親鸞の思想の基本的な精神を理解する。常識的な倫理道德の限界を反省し、親鸞思想の現代的な意義を理解する

●学習内容(授業概要)

仏教・親鸞の思想には、表層的な意味と深層的な意味という重層性がある。表層的な意味は、時代や民族限界があるが、深層的な意味は、時代や民族を超えて、今も不急な生命力を持っている。この講義では、仏教の物語を教材にして、言葉の意味次元を超える仏教・親鸞思想の神髄を学ぶ。

●学習内容(授業計画)

- 1 仏教・親鸞思想のキーワード
- 2 親鸞思想の歴史的な伝承
- 3 親鸞における「南無阿彌陀佛」
- 4 親鸞における「慈悲」と「大慈大悲」
- 5 親鸞思想と縁起思想
- 6 親鸞における「他力」
- 7 親鸞の人間観
- 8 親鸞の「悪人正機」
- 9 親鸞の宿業観
- 10 親鸞における「慚愧」
- 11 親鸞の思想に照らされてみる現代諸問題
- 12 同上
- 13 同上
- 14 同上
- 15 まとめ

●準備学習・事後学習の内容

準備学習

毎回の授業のテーマごとに、キーワードを3つ以上書きだしてくること。  
毎回の授業の前日までに、テーマに関連する記事を調べておくこと。

事後学習

毎回の授業のまとめと感想を書いてください。  
毎回の授業で学んだ内容のキーワードを3つ以上書きだしてください。

●成績評価方法・基準

平常点、小テスト 30%、学期末試験 70%

●テキスト（必携）

プリントを配る。

●参考文献／その他  
特になし。

●履修上の注意  
特になし。